



## 貧困に苦しむ子どもの 笑顔を増やしたい

輝いている人

開発途上国の経済開発を支援する青年海外協力隊。派遣先の国の人々と生活を共にしながら、国づくりの手助けをしている。その一員として、ガーナで今年10月から観光開発の任にあたりながら、平田さゆりさんだ。

派遣期間は2年間。政府観光省の実務機関である観光局で特産品や観光資源の開発など観光客を誘致に取り組む。「前職で培った販売促進やリピーターを増やすノウハウを伝えたい」と意気込む。

小学生のときから海外の文化や生活に興味があった。大学では英語を専攻。「現地の言語も勉強し、しっかりとコミュニケーションをとりたい」と話す。

多くの民族が共存するガーナ。不安なこととは聞くと「考え方の違い」と答える。

平田 さゆりさん

「観光を糸口にお互いの文化を知るきっかけをつくりたい」。まず自分が現地のことを知らなければと意欲は十分。また、機会があれば現地の子どもにあやとりや折り紙など日本の文化も教えたいと任務以外での異文化交流にもチャレンジする。「日本に行きたいと思ってくれる子どもが増えれば」。日本とガーナの懸け橋になるに違いない。

帰国後は日本と海外をつなぐグローバルな仕事に就きたいという平田さん。「貧困に苦しむ子どもの笑顔を増やしたい」と、目を輝かせる。



11月10日、天満屋ハッピータウンリブ総社店で行われた「チュッピータウンへ行こう!」。昔あそびの手づくりおもちゃのコーナーでは、だるまおとしやビー玉ころがしなど、初めて見るおもちゃに子どもは興味津々

「お子さんの好きな外遊びは何ですか」、「おうちの中ではどんな遊びをいっしょにしていますか」。お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、思いつくのは何でしょう。その遊びはしっかりと子どもの体（腕、手、指先、足、目、耳、口など）を使いますか。

「子育て王国そうじゃ」まちづくり実行委員会では、「手作り・体を動かす・人とふれあう」をテーマにイベントを行っています。地域の方や学生たちと話をしながら、親子で、友達と遊ぶ楽しさを味わってもらえたらとの思いからです。いっぱいしゃべって、いっぱい笑って、いっぱい遊んだ後は、きっと、いっぱい食べて、ぐっすりと思えると思います。

「早ね早おき朝ごはん」で「朝うんち」。この当たり前のことが現代の子どもには難しいと聞いています。それを当たり前にするヒントが「体を使う遊び」にあるのではないのでしょうか。大人が子どもの「遊び」について考え、いっしょに遊ぶことが、「すこやか・元気な子」を育てることにつながると思っています。「子育て王国そうじゃ」まちづくり実行委員会事務局 NPO法人保育サポート「あい・あい」 中島久美子

すこやか  
元気な子  
減らそう  
医療費 8



- 材料（4人分） 188 kcal / 1人分
- ダイコン…400g ●豚肉ミンチ…200g
  - ニンジン…60g (中1/2本) ●玉ねぎ…200g (中1個)
  - タケノコ水煮…50g ●シイタケ…4枚
  - ニラ…40g (1/2束) ●ショウガ…親指大
  - ニンニク…1/2個 ●ごま油…少々
  - 片栗粉…小さじ1 ●調味料…赤味噌=大さじ2、しょうゆ=小さじ1、オイスターソース=小さじ1、砂糖=小さじ1、酒=小さじ1、トウバンジャン=小さじ1弱、塩=少々
- 作り方
- ①大根は1.5cm角に切り、ちょうどよい固さにゆで、水を切っておく。
  - ②しょうが、にんにく、玉ねぎ、にんじん、たけのこ、しいたけはみじん切り、にらは小口切りに。
  - ③中華鍋にごま油を熱し、しょうが、にんにく、豚肉ミンチを炒め、肉の色が変わったら、玉ねぎ、にんじんを入れ、玉ねぎの色がすぎ通ったら、たけのこ、しいたけを入れる。
  - ④③にしっかり混ぜ合わせた調味料を入れて混ぜた後、①を入れてしばらく炒め、味を調える。
  - ⑤にらを入れてから、水溶き片栗粉をまわし入れ、とろみをつける。
- その他の献立 玄米ごはん 牛乳 きびみどりのごまがらめ しそふりかけ

青年海外協力隊として開発途上国の経済開発や福祉の向上を支援する

平田 さゆりさん